

統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.02.00 ご使用上のお願い -- ワークスペースを移動した場合の注意事項--

High-performance Embedded Workshop V.4.02.00の使用上の注意事項を連絡します。

- ワークスペースを移動した場合の注意事項

1. 内容

ワークスペースを別のディレクトリに移動して、そのワークスペースをオープンすると、何も書かれていないダイアログボックスが表示される場合があります。このとき、ダイアログボックスをクローズするとワークスペースをオープンできません。

通常は以下のようなメッセージが表示されます。

ウォーニング

このワークスペースのディレクトリが移動されました。

旧ディレクトリ: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

新ディレクトリ: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

ワークスペースを開きますか？

はい いいえ キャンセル

2. 発生条件

マルチモニタ環境のセカンダリモニタ上にHigh-performance Embedded Workshop V.4.02.00を表示して使用している。

3. 回避策

次のいずれかの方法で回避してください。

- (1) High-performance Embedded Workshop V.4.02.00をプライマリモニタに表示して使用してください。

- (2) High-performance Embedded Workshop V.4.02.00をセカンダリモニタに表示して使用する場合は、移動したワークスペースをオープンする前に以下に示す手順で確認ダイアログオプションの設定を変更してください。
- (a) メニュー基本設定→オプションを選択して、オプションダイアログボックスを表示します。
 - (b) オプションダイアログボックスで確認タブをクリックします。
 - (c) 確認ダイアログの表示リスト内の、「移動されたワークスペースを開く」のチェックボックスをはずします。
 - (d) オプションダイアログボックスのOKボタンをクリックします。

設定変更後は、確認のダイアログボックスを表示せずに移動したワークスペースをオープンするようになります。

4. 恒久対策

High-performance Embedded Workshopの将来のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。